



👍 これまでの経緯

現在、路線バスなどの公共交通が不十分である精明地区と加治地区に新たな移動手段として乗合ワゴンを導入するため、地域の皆さんと市で運行内容などについて具体的な検討を進めています。前回8月18日の第1回検討会ではこれまでの精明地区の皆さんとの意見交換やアンケート調査の結果から作成した運行案をお示しし、皆さんからご意見をいただきました。その後、9月28日、29日に試乗会を開催し、9月7日～10月7日の間には精明地区行政センターなどに意見募集箱を設置しました。皆さんから頂いたご意見をもとに、運行ルートなどを修正しました。

👍 10月12日(月)第2回検討会を開催しました

今回修正した運行内容について、第2回検討会でお示しました。概要は以下のとおりです。

当日の様子① ～運賃の考え方について～

●いろいろな運賃形態について



△精明地区 第2回検討会(10/12)の様子



方式	特徴	メリット	デメリット
対キロ運賃	・乗車した距離に応じた運賃	・公平感が高い ・財政的負担は軽減	・運賃に端数が出るなど、運賃収受が不便 ・乗車距離が長いと利用者の負担が大きい
均一制運賃	・距離や時間に関係ない均一運賃	・利用者にとってわかりやすく簡便 ・運賃収受の負担が軽い	・利用距離によって不公平感が生じるおそれがある ・低額の運賃設定となるため、収入として得られる金額が少ない
ゾーン制運賃	・1つのゾーン内は均一運賃、複数ゾーンを乗り継ぐ場合は運賃加算	・乗車距離による不公平感が軽減される	・運賃計算がわかりにくく不便な場合がある ・対キロ運賃制と比較すると、財政的負担が大きい

運賃形態はさまざまありますが、「均一制運賃」を採用したいと考えます。理由は、運賃計算が不要で、利用者、運転手にとってわかりやすいためです。今回の乗合ワゴンでは高齢者が多く利用する想定のため、わかりやすく、スムーズに支払いできることを優先に考えています。

●近隣市のコミュニティバスの料金設定と収支率について (令和元年度)



近隣市の コミュニティバス	料金設定			収支率 (収入/経費)
	運賃形態	運賃	減免・割引	
所沢市・ところバス	対キロ運賃	100円～270円	あり	19.2%
狭山市・茶の花号	対キロ運賃	100円～330円	あり	15.3%
入間市・ていワゴン	均一制運賃	100円(子ども50円)	あり	10.1%

●運賃シミュレーション

県内平均 約17%

- ・今回の場合、運行経費を総運行距離等から試算すると、年間約500万円になります。
- ・仮に収支率を20%として必要な収入を逆算すると、年間約100万円になります。
- ・年間150日運行で1日平均20人が利用すると運賃は100万円÷(150×20)＝約333円となります。

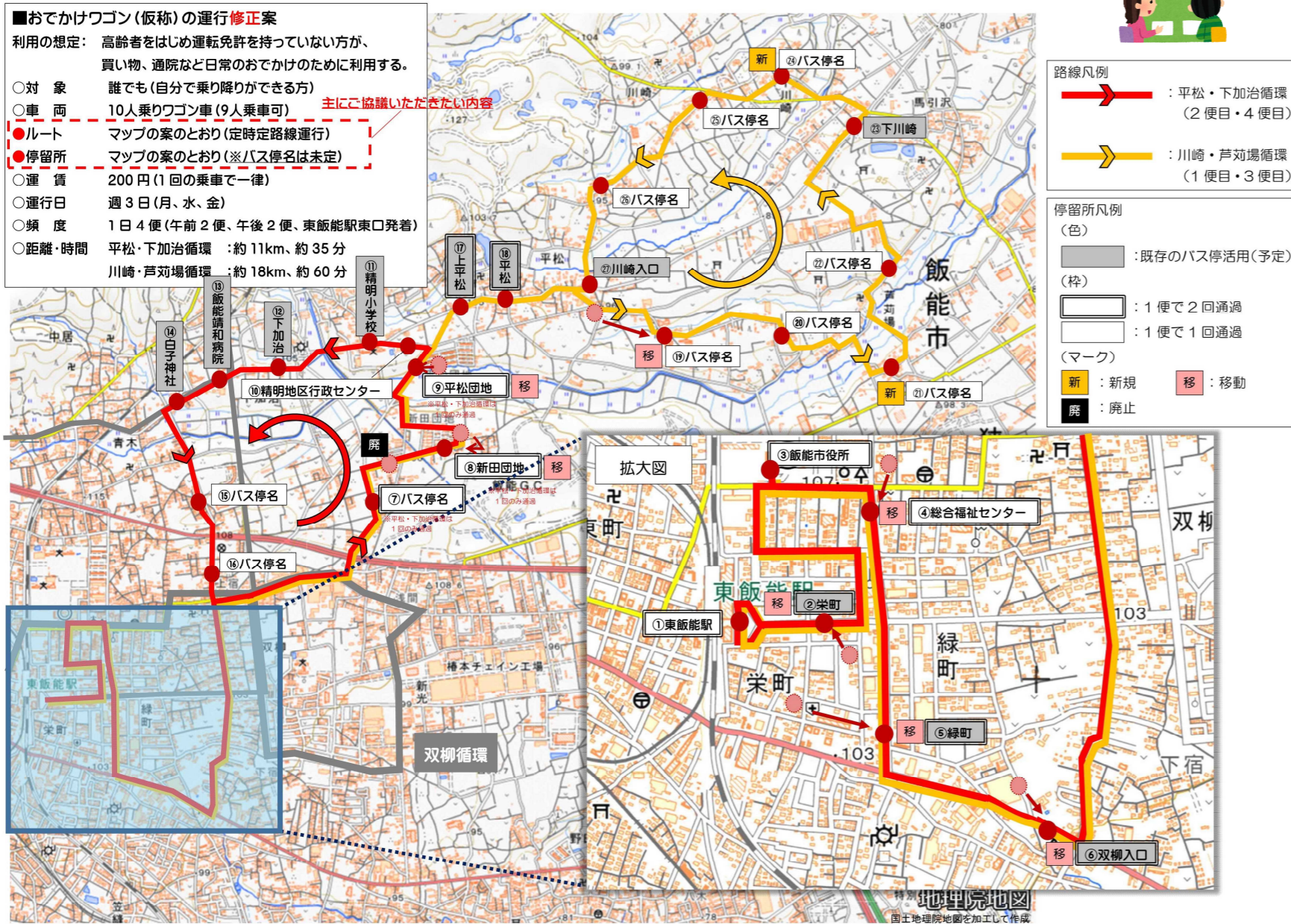
参考 タクシー料金 ●東飯能駅～川崎 約5km 約1,900円 ●東飯能駅～元加治駅 約3.5km 約1,300円

路線バス料金 ●飯能駅北口～芦刈場バス停 260円 ●飯能駅南口～加治橋バス停 180円

▶第1回検討会では運賃案として「250～300円」と設定していました。今後、皆さんからのご意見や、地区内の他の公共交通機関の料金などを踏まえて運賃を決定していきます。また、運賃の減免・割引制度についても検討していきます。

当日の様子② ～運行ルートと停留所について～

修正した運行案をもとにグループワークで話し合った後、皆さんで意見を共有しました。



●前回からの主な変更点について

①2つのエリアに分けて運行

理由) 前回の運行案では、1回の運行で精明地区全体をカバーする路線で、1便の乗車時間が長いという課題がありました。今回の修正案では、地区を2エリアに分け、平松・下加治の系統(赤)と川崎・芦荻場の系統(黄)を設定しました。平松・川崎の系統は1周約35分、川崎・芦荻場の系統は1周約60分でまわります。また、比較的人口の多い平松団地、新田団地付近には両系統とも経由するようルートを設定しました。

②市街地エリアは大通りを通過

理由) 前回の運行案では、特定の医療施設や商業施設に近接するように停留所を設けていましたが、周辺には他に多くのおでかけスポットが立地することから、大通りに停留所を設定しました(既にあるバス停の活用を想定)。これにより、さまざまなおでかけスポットにアクセスしやすくなり、待ち合いのスペースも確保され、より便利で安全な利用ができるように変更しました。

③その他停留所の移動

理由) 乗車時間の短縮、運行の効率化のため、いくつかの停留所の位置を変更しました。(マップ参照)

●時刻表について

実際の運行時刻のイメージは以下のとおりです。

※経由する停留所を省略しています。

※精明地区を運行し東飯能駅に到着した後、加治地区を運行する予定です。

1 便 (川崎・芦荻場循環)

①東飯能駅 9:00 … ⑤緑町 9:06 … ⑨平松団地 9:16 … ⑳下川崎 9:27 … ⑥双柳入口 9:43 … ③飯能市役所 9:47 … ①東飯能駅 9:50 (⇒加治へ)

2 便 (平松・下加治循環)

①東飯能駅 10:40 … ⑤緑町 10:46 … ⑩精明地区行政センター 10:57 … ⑬飯能靖和病院 10:59 … ⑥双柳入口 11:04 … ①東飯能駅 11:11 (⇒加治へ)

3 便 (川崎・芦荻場循環)

①東飯能駅 13:00 … ⑤緑町 13:06 … ⑨平松団地 13:16 … ⑳下川崎 13:27 … ⑥双柳入口 13:43 … ③飯能市役所 13:47 … ①東飯能駅 13:50 (⇒加治へ)

4 便 (平松・下加治循環)

①東飯能駅 14:40 … ⑤緑町 14:46 … ⑩精明地区行政センター 14:57 … ⑬飯能靖和病院 14:59 … 双柳入口 15:04 … ①東飯能駅 15:11 (⇒加治へ)

当日の皆さんのご意見まとめ

☑️ルート・停留所について

- 便によって、逆回りに循環するのはどうか。
- 曜日によって、川崎方面と平松方面でまわる順番を入れ替えてほしい。
- 時間短縮のため1便目(9:00便)の往きは市街地(②~⑥)を省略してはどうか。
- フリー乗降区間について、高齢者の利用を想定すると、乗車はバス停で待機、降車はフリーとする「フリー降車」区間とする方がいい。
- 往きの便と帰りの便で3時間ほど空くことになる。利用者がその時間を待てるかどうか課題である。
- 地区内にある民間の法人などを活用して、小回りの利く運行ができるといい。
- 停留所の増設を希望する。(⑦と⑧の間、⑳と㉑の間)
- 停留所名は“字名”を付けてはどうか。(⑱坂上、㉒芳ヶ谷など)

☑️運賃制度について

- 障害者は割引があるといい。
- 後期高齢者100円、小学生100円、未就学児無料、免許返納者は減免不要では。
- 回数券を作る。(10枚+1枚で2,000円など)

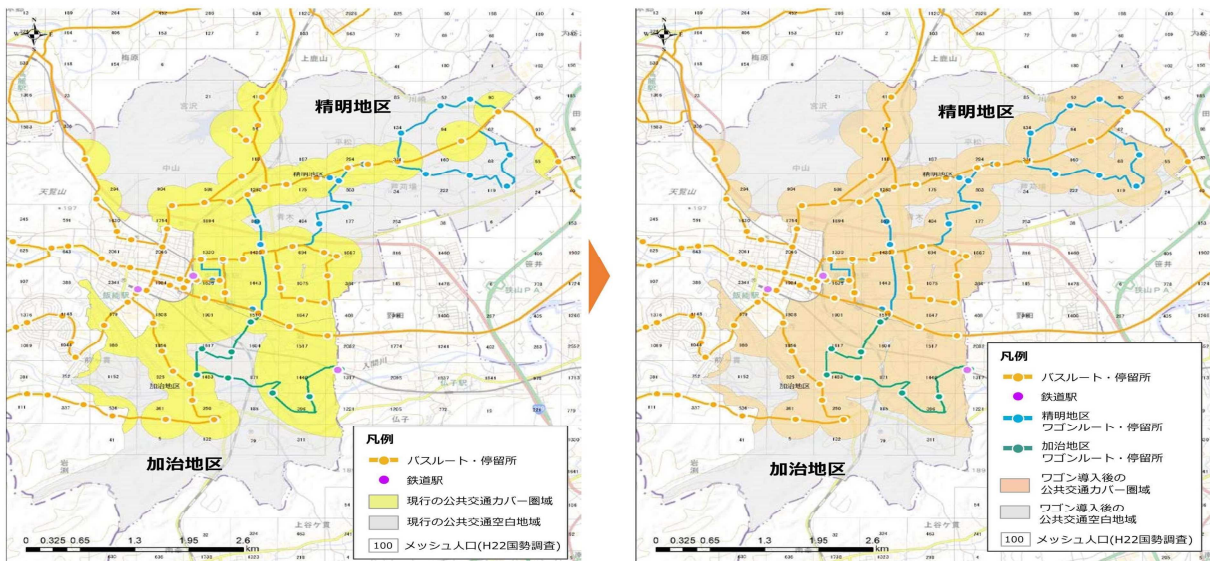
☑️その他

- 地域住民を優先した上で、工場の従業員の利用を可能にする。



当日の様子③ ～公共交通のカバー圏域について～

今回の乗合ワゴンの導入により、地区内の公共交通カバー圏域（※）については、以下のとおり広がります。精明地区は 13.6 km²のうち、5.9 km²から 8.0 km²となり、**36%増加**します。










※公共交通カバー圏域：鉄道駅から1km圏内、バス停から300mに入る公共交通を利用しやすい地域

第3回検討会に向けて

今後、第2回検討会でのご意見を踏まえて運行内容を確定していきます。また、停留所の位置や名称についても具体的に検討、協議を進めます。第3回検討会での運行案の確定に向けて、引き続き地域の皆さんとともに進めていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

今後のスケジュール

日付	内容
8/18(火)	第1回検討会  説明会・意見交換会 ・市の公共交通や交通政策について説明 ・新たな移動手段の運行案について説明 ・運行案について意見交換
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行 	
意見募集期間(9/7~10/7、精明地区行政センターほか に意見箱を設置) 	
9/28(月) 9/29(火)	試乗会  ・10人乗り車両での試乗会の実施 ・試乗された方へのアンケートの実施
10/12(月)	第2回検討会  意見交換会 ・試乗会、意見募集期間後の意見交換 ・運行案の修正検討
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 	
11/9(月)	第3回検討会  意見交換会 ・ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ ・今後の検討事項、課題について ・実証運行に向けて
精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行	
令和3年2月頃	実証運行開始

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455